

## オーストラリアと食事

大塚中 岡田 敬志

今回、僕がオーストラリアに行つて、生活の中で一番変わったと思うことは食事でした。オーストラリアの食事は、シリアルやパンなどが多く、特に、朝食はこの家庭でもそうでした。昼食は、ホストマザーが作ってくれたサンドウィッチと果物でした。夕食は、量が少なく、日本とは違い、とても食べやすかったです。このように食事は自分に合い、スタディーツアーの良い思い出の一つとなりました。

## たくさんの宝物

大塚中 小林志穂美

実は、私はホームステイ1日目、ホストファミリーの人と会話ができませんでした。でも、みんな「おいしい?」とか「卓球やろう!」とか話しかけてくれたので、とてもうれしかったです。2日目に勇気を出して話したときは「とても英語が上手だね!」と言ってくれて、さらにうれしくなりました。このスタディツアーでは、何事にもチャレンジする勇気の大切さを知り、人と思いが通じ合う喜びを感じました。

## 感動だ!

中部中 田中 聖也

研修5日目。僕たちは、バツファロー山にピクニックに行きました。日本の山と違って岩がたくさんあり、びっくりしました。山道を歩くというより、岩を登るといふ感じでした。山頂から見た景色は、日本とは比べものにならないくらいきれいでした。空がどこまでも高くきれいな水色、自分の目の高さには雲がありました。

「いつも見上げていた雲が、目の前にあるなんて!」と感動しました。



## 新たに知った文化

中部中 青山柚里奈

初めてのブライトP12校訪問で、私たちはたくさんの貴重な体験をしました。アボリジニのアートを作成したり、オーストラリアでの人気スポーツをしたりなど、楽しみながらオーストラリアの文化を学びました。この学校訪問で、オーストラリア文化と日本文化のよさ、違いを新たに知ることがで

きたと思います。今回の研修で学んだことを生かして、今後の生活につなげていきたいです。

## 2人の Michael

形原中 深見 燦太

僕は、5日間のホームステイで2人のマイケルと出会いました。1人は、ホームステイ先の子で、1人は近所に住んでいる子です。2人ともフレンドリーで、すぐ仲良くなれました。いろんな場面で、僕の片言の英語を通じるか不安だったけど、ちゃんと通じたので、コミュニケーションの大切さがよくわかりました。またオーストラリアに行きたいと思います。

## たくさんの「Thank you」

形原中 平岩 令子

私はスタディツアーを通じて「感謝すること」を学びました。最初は話したいことがなかなか英語で言えず会話になりませんでした。でも、笑顔と「Thank you」を忘れずに会話を重ねていくうちに聞き取れるようになりました。みんなに「Thank you」と言われ、私も何度も言いました。英語でも、日本語でも、「感謝する気持ち」を伝えること、これからも大切にしていきたいと思えます。

## 思いやりの心と

西浦中 鈴木 貴大

学校訪問の初日で緊張している時、ブライトの生徒が、「コンニチワ」とあいさつをしてくれて、とても気が楽になりました。オーストラリアの人は本当に思いやりがあります。なので、僕は感謝の気持ちでいっぱいです。僕は今回のスタディツアーで、2つのことを決めました。それは人を思いやることと、感謝の気持ちを大切にすることです。今回のツアーはとても勉強になりました。

## 行動で示す「親切さ」

西浦中 尾崎 美香

私はホームステイをして人の温かさを改めて感じました。はじめはわからないことばかりでとても不安でしたが、私が何か言おうとすると真剣に聞いてくれるホストファミリーのお陰で言葉は通じなくても伝わるんだなと思いました。学校ではたくさんの人が私達に「コンニチワ」とあいさつをしてくれフレンドリーで、とても楽しく時間が短く感じました。今回のスタディツアーは、私の一生忘れられない思い出になると思います。